第9章

Teams 連携設定

この章では, moodle のコース情報と教学センタ ーの授業情報・履修登録データを元に Teams のチームを作成する方法について説明しますす。

9.1	Teams 連携設定について	188
9.2	機能の説明	188
9.3	設定方法	192
9.4	利用注意事項	194

9.1 Teams 連携設定について

Teams 連携設定を利用すると, moodleのコース情報と教学センターの授業情報・履 修登録データを元に Teams のチームを作成することができ,履修登録情報と連携する ことが出来ます。Teams のチームへのメンバー登録を履修登録データと連携させたい 方はこの機能をご利用ください。ただしこの設定をご利用される場合は,本章を熟読 していただき仕組みを十分理解していただいた上でご利用ください。本章最後の項目 に注意事項をまとめているため,最後の項目まで熟読してください。

9.2 機能の説明

この機能を利用すると, moodle の「長いコース名」に年度を付与した名前のチーム が作成され,担当教員がチームの「所有者」として,また履修登録した学生は「メン バー」として登録されます。



設定した連携方法に基づき,教学センターから提供される授業情報と履修登録デー タを利用してメンバーが登録・削除されます。連携方法の詳細は「9.2.3 履修登録デ ータと完全一致させる[=]」~「9.2.5 連携しない」を参照してください。

ゲチーム作成後は,moodle の「長いコース名」と Teams の「チーム名」 は連携しません。そのため,moodle の「長いコース名」を変更しても Teams の「チーム名」は変更されませんのでご注意ください。

9.2.1 連携機能の説明

履修登録データに対し,以下の3種類の連携機能を備えています。【チームへのメ ンバー登録設定】のプルダウンを変更することで連携機能を切り替えることが出来 ます。

- ① 履修登録データと完全に一致[=] ※初期設定
- ② 履修登録データから追加のみ行う [+]
- ③ 連携しない

Teams へのチーム作成処理は | 日5回(5時,9時,12時,15時,18時)実施されます。反映される履修登録データは朝4時の時点の履修登録情報です。

チームのメンバーに連携されるのは履修登録データの情報です。

moodle のコースの参加者が連携されるわけではありません。moodle の コースの参加者とは必ずしも一致しませんのでご注意ください。

例えば、手動で追加した教職員や学生は、履修登録データには存在しないため連携対象にはなりません。もし、手動で moodle の参加者に追加した場合は、チームにも手動で登録し、連携方法を「履修登録データから追加のみ行う [+]」を選択する必要があります。

学生が登録される場合は必ずチームの「メンバー」として登録されます 。教員は授業担当として授業情報に追加されるとチームの「所有者」とし て追加されます。ただし、授業情報から担当が外れても自動的にチームの 所有者から削除はされません。教員をチームの「所有者」から削除する場 合は、手動で削除してください。また、学生が「所有者」の場合でも、完 全一致させる設定の場合は学生はチームから削除されます。

第9章 Teams 連携設定

9.2.2 ①履修登録データと完全一致させる[=]

この設定では、毎朝4時の時点の履修登録情報を元に、履修登録データとチーム のメンバーが一致するように、チームのメンバー登録と削除を行います。履修情報 とチームのメンバーを一致させたいときはこちらを選択します。この設定が初期設 定です。登録と削除の処理は毎朝4時の時点の履修登録データで実施されます。



9.2.3 ②履修登録データから追加のみ行う[+]

この設定では,毎朝4時の時点の履修登録情報を元に,チームにメンバーの登録の みを行います。メンバーの削除は行いません。チームに手動で追加した学生がいる場 合にメンバー削除されたくない場合はこちらを選択します。



9.2.4 ③連携しない

この設定では,チームにメンバーの登録や削除は行いません。授業開始前や,まだ チームにメンバーを登録したくない場合に選択します。チームのメンバーを変更した くない時や不要になったチームを削除する際にもこの設定にしてください。

や複数教員が担当する授業の場合,担当教員の一名(教職員番号が一番若い方) のみの情報でチームが作成されるため,メンバー登録方法で「連携なし」を選択す ると他の教員は登録されません。他の教員については、メンバー登録方法で「完全 に一致するように」「追加のみ行う」を選択しないとチームに登録されません。

9.3 設定方法

ここでは「Teams 連携設定」の設定方法を説明します。moodle のコース設定編集画 面を開きます。



【授業情報を元にしたチームを作成する】 のプルダウンより「Yes」を選択します。



✓一度チームを作成した後は「No」に選択しなおしても、Teamsからチームは削除されません。「No」を選択するとメンバーの登録や削除については連携されなくなります。(「Yes」で「連携しない」を選択した場合と同じ状態になります。)

「Yes」を選択すると【チームへのメンバー登録設定】が表示されます。この時,初 期設定値は「履修登録データと完全に一致させる[=]」が選択されています。

-192-

✓ Teams連携設定				
授業情報を元にし 🔇 たチームを作成す る	Yes 🕈			
チームへのメンバ 👔 一登録設定	履修登録データと完全に一致させる [=] ♥			
この機能を利用する場合はmoodle マニュアル第9章を熟読し, 仕組みを十分に理解した上で利用してください。マニュアルはこちら				

プルダウンより希望の連携手法を選択します。

✓ Teams連携設定				
授業情報を元にし 🕑 たチームを作成す る	Yes 🕈			
チームへのメンバ 😮 一登録設定	履修登録データと完全に一致させる [=] ♦			
この機能を利用する場合はmoodle マ	履修登録データと完全に一致させる [=] 開してください。マニュアルはこちら			
✓ 説明	履修登録データから追加のみ行う [+] 連携しない			
#				

両項目を選択したら、コースの設定を保存します。



コースの設定を保存すると, moodleのコース情報と授業情報を元に, |日5回(5時, 9時, 12時, 15時, 18時), 自動的に Teams にチームが作成されます。この機能を利用して「所有者」や「メンバー」に追加された際は, Teamsのアクティビティに「京産大システム」からチームに追加された旨の通知がきます。

この処理には,連携が行われてから最大 24 時間程度反映に時間がかかる場合があります。



第9章 Teams 連携設定

9.4 利用注意事項

- ここでは利用に際する注意事項を説明します。
- ・自分で作成したチームに連携することはできません 履修登録データと連携させたい場合,必ず moodle 経由で作成されたチームであ る必要があります。例えば,自分が作成したチームに連携するような機能はあり ません。
- ・メタリンクのメタリンクは対象になりません Teams への連携対象のコースに登録されたコースのみが対象になります。

例)

●メタコーステスト(metacousetest)※Teamsの連携対象コース
 ├メタリンク:【春学期火2】サンプル授業2 〇:連携されます
 ! ※メタコーステストの子のコース
 ! └メタリンク:【春学期集中±6】サンプル授業6 X:連携されません
 ※【春学期火2】サンプル授業2の子のコース
 └メタリンク:【秋学期本4】サンプル授業4 〇:連携されます
 ※メタコーステストの子のコース

- ・複数教員が担当する授業の場合、メンバー登録方法で「連携なし」を選択すると他の教員は登録されません
 担当教員の一名(教職員番号が一番若い方)のみの情報でチームが作成されます。残りの教員については、メンバー登録方法で「完全に一致するように」「追加のみ行う」を選択しないとチームに登録されません。
- ・teams 連携設定を有効にして作成された team を削除した場合、再度自動作成は されません。

間違って削除してしまった場合など再度 teams 連携させたい場合は情報センタ ーまでご相談ください。